

平成 26 年度 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）事業一覧

	事業名	事業の概要
1	外国人支援事業	農業等の技能実習生を含む多くの外国籍住民の課題を把握・解決し、外国人にとっても住みやすい「まちづくり」を進めることで、本市への定住化及び交流人口の増加を図る。
2	定住促進情報発信事業	市の魅力と最新の情報を内外に広く発信するツールである公式ホームページをリニューアルすることにより、八代市の魅力をより効果的に伝えることで、定住促進を図るとともに、企業誘致や外部からの移住、観光客や交流人口の増加につなげる。リニューアル後は、市広報紙やコミュニティFMのほか市が運営するケーブルテレビなどで市民に周知するほか、マスコミを活用して外部への発信を行っていく。また、生活の安全に関する情報伝達機能を確保することにより定住の促進を図る。
3	新幹線定期券購入補助金	九州新幹線を利用して通勤通学する住民に対して補助を行い、移住・定住人口の増加を図る。
4	八代市総合戦略策定事業	八代市総合戦略を策定するために必要な専門的調査等を実施する。
5	八代市中小企業販路開拓支援事業	八代市内の中小企業が自社技術や製品の販路拡大のため、展示会や商談会に出展する際に必要な経費の一部を助成する。
6	八代市地域人材マッチング事業	求人の多い製造や介護・福祉等の分野で本市に潜在する労働者を積極的に掘り起こし、求職者と企業とのマッチングを行うことで、企業の持続的発展を図ることを目的とする。
7	八代市経営者人材育成支援事業	八代市の産業活性化における中核を担う企業の発展を支援するため、会社運営を担う経営層の見識、判断力等の向上のために受講するセミナーに要する費用の一部を助成する。
8	多言語による観光客受入環境整備事業	東アジア地域への地理的優位性と大型港湾を活かしたクルーズ船誘致により、大型客船の寄港が増え、外国人観光客が増加してきている。しかし、受け入れのための多言語対応環境が総体的に整っていないことが、今後の外国人誘客推進上の大きな課題となっている。この課題解消のため、海外からの訪問者に快適な旅行を楽しんでいただき、さらにリピーターへとつながるよう、多言語での情報発信及び受入態勢の強化を促進する。
9	リーファーコンテナ利用拡大助成検証事業	八代港でのリーファーコンテナ扱い数は低迷しており、荷役業者の収益向上や荷主の出荷用空コンテナ確保・新規事業展開の妨げとなっている。このため、リーファーコンテナ利用者に料金の助成をする事で、八代港でのコンテナ流通量を増やし課題の解決を検証する。

10	コンテナ取扱数量増大にかかる荷役設備等導入支援事業	八代港コンテナターミナルでの貨物取り扱い量は急増しているが、同所で荷役業者が共同利用する荷役機械等は、老朽化・台数不足などの課題を抱えており、対応が求められている。このため、荷役効率化に向けた荷役機械等導入費用を支援することで、荷役業者の業務円滑化と受注拡大を支援する。
11	新規「危険物貨物の取り扱い」事業開始にかかる設備等導入支援事業	八代港での新たな荷役サービスメニューである「危険物取り扱い事業」設立に向け、設備等導入費用を支援することで、事業の円滑な立ち上がりとして受注機会拡大や地域の危険物製造事業の活性化を図る。
12	クルーズ・ SHIPPING・マニアミ2016 出展事業にかかる経費	八代港へのクルーズ船誘致によるインバウンド獲得を目的に、海外のクルーズコンベンションにて「八代港並びに周辺観光地」のPRと、来場する有名クルーズ船社、旅行代理店へトップセールスを行う。
13	フードバレー輸出促進事業	日本の人口減少に伴い、食の需要も減少し、併せて販路も減少している。そのため、著しく人口増加が見込まれる東南アジアへ農林水産物を輸出し、販路拡大を目指す。その方策として、流通業務及び6次産業化推進業務に精通したアドバイザーを設置し、計画的な生産・加工・流通戦略を行う。また、台湾や香港などで特産品のPRやバイヤー商談会・市場調査などを行う。さらには、八代港等からの輸出を推進するため各種補助事業を創設する。
14	地域特産物支援事業	八代市には、生産量日本一のトマト、いぐさ以外にも、中山間地等において生姜、柚子、茶、葉たばこ等が生産され高い評価を受けているが、生産者の高齢化、生産コストの高騰、病害の発生の多くの問題を抱えているため、生産環境の改善を目的とした事業を実施する。
15	輸出木材くん蒸助成事業	近年、八代港は全国有数の木材輸出港となっている。また、八代産木材の輸出量の増加は、本市の林業振興と八代港の利用促進に大きく寄与することから、費用負担の大きい「くん蒸」費用を助成することで、さらなる輸出の促進と他港から八代港への貨物のシフトを図る。
16	木の駅プロジェクト運営事業	小規模な森林所有者でも自ら木材を集荷拠点に持ち寄り、出荷するシステムの構築及び運営に係る助成。木材の輸出や木質バイオマス燃料として需要が高まってきていることから、林地残材の有効利用を図るとともに、買取りに地域通貨を活用することで地域の商店の活性化に寄与できる。
17	地域水産業活性化支援事業	八代市の水産業は、アサリ漁獲量の激減、魚価の低迷に伴う漁業経営の悪化など、大変厳しい状況にあることから、地元水産物の高付加価値化等を通して、本市の水産業の振興及び漁業者の所得向上を図るため、水産物のブランド化や水産加工品の開発・既製品の改良、販路開拓等に取り組む漁協等を支援する。
18	漁場環境保全事業(ナルトビエイ対策事業補助金)	アサリ漁場環境の保全を図るため、アサリ不漁の大きな要因となっている食害生物「ナルトビエイ」の駆除等を支援する。

